

環境報告書

令和3年度（2021年度）版



目 次

私たちの取組	1
第 1 章 事業概要	2
1. 施設概要	
2. 組織概要	
第 2 章 事業活動に係る環境配慮の取組状況	6
1. 環境方針	
2. 環境負荷	
3. 環境対策	
4. 再資源化处理	
5. 環境負荷を減らす取組	
第 3 章 コミュニケーション	22
1. 環境情報の提供	
2. 施設見学	
3. 住民参加事業・大学連携	
4. 連絡協議会	

私たちの取組

城南衛生管理組合（以下「組合」という。）は、宇治市、城陽市、八幡市、久御山町、宇治田原町、井手町の3市3町が、環境廃棄物行政の推進のためにつくる特別地方公共団体です。

昭和37年7月、当時の宇治市、城陽町、八幡町、久御山町、宇治田原町の1市4町のし尿の共同処理を行うため、組合の前身となる「宇治市外4町し尿処理組合」として発足し、昭和39年に名称を現在の「城南衛生管理組合」としました。その後、昭和40年9月からし尿に続きごみの共同処理を開始。昭和56年に井手町が組合に加入して以来、現在の組合構成となっています。

仕事の内容は、安全安心な工場運営を基本に、ごみの処理・処分・再資源化、し尿の収集・運搬・処理、し尿処理手数料の徴収を行い、循環型社会の構築、脱炭素社会の実現に向けた事業を推進しています。また、地球環境の改善を目指し、EMS活動、工房運営、広報紙発行などの広報啓発事業を行っています。



■報告する期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日

第1章 事業概要

1. 施設概要

本庁管理棟



1室3課で業務を行っています。

- ・安全推進室：コンプライアンスの推進、環境マネジメントシステムに関すること
- ・総務課：人事、給与、福利厚生、広報、予算編成、例規の制定改廃
- ・業務課：し尿収集運搬計画、し尿処理手数料徴収、浄化槽清掃業許可
- ・会計課：公金の出納、情報公開窓口、契約事務

クリーンピア沢



組合管内から収集されたし尿及び浄化槽汚泥を処理するし尿処理施設です。平成30年度からは、本施設でその全量を前処理・希釈調整し公共下水道（八幡市）へ排水しています。

総事業費 45億3,200万円
着 工 平成6年8月
竣 工 平成9年2月

- ・施設課：各施設整備の調整、し尿処理施設の維持管理、処理計画、処理実績統計、ごみ中継施設の維持管理業務

沢中継場



ごみ焼却施設の配置状況から、構成市町の可燃ごみ収集運搬業務の均衡を図るため、八幡市に設置した可燃ごみの中継施設です。

総事業費 8,700万円
着 工 昭和53年8月
竣 工 昭和54年3月

処理方式 コンパクト・コンテナ方式
処理能力 32 t/H

クリーン21長谷山



処理方式 全連続燃焼式
処理能力 240 t/24H
発電能力 4,900kW

管内から排出される可燃ごみの焼却施設です。この施設では、ごみを焼却したときの廃熱を利用して発電を行い、その電力で施設内の動力及び照明等を賄い、残りは売電しています。

総事業費 62億2,400万円
着 工 平成15年10月
竣 工 平成18年8月

クリーンパーク折居



処理方式 全連続燃焼式
処理能力 115 t/24H
発電能力 2,110kW

管内から排出される可燃ごみの焼却施設です。最新の画像認識システムや、焼却施設としては世界初の膜構造煙突を採用しています。焼却により発生する熱を発電や隣接する山城総合運動公園への温水供給に利用しています。

総事業費 162億円
(うち設計・施工業務91億2,200万円・運営業務 70億7,800万円)
着 工 平成27年2月
竣 工 平成30年3月

リサイクルセンター長谷山



処理能力 粗大・不燃ごみ 60 t/日
プラスチック製容器包装 17 t/日
破碎処理方式 二軸低速回転式+堅型高速回転式

粗大・不燃ごみの処理及びプラスチック製容器包装の資源化処理を行う施設です。

総事業費 20億9,400万円
着 工 平成24年7月
竣 工 平成27年3月

グリーンヒル三郷山



埋立容量 200,000m³
埋立方法 サンドイッチ工法
浸出水処理方式 生物処理+高度処理
浸出水処理能力 100m³/日

不燃物の埋立を行う最終処分場で、主に土砂類、破碎選別処理後の不燃物残渣、自己搬入不燃ごみなどを埋立処分しています。

総事業費 27億6,000万円
着 工 平成10年8月
竣 工 平成13年3月

エコ・ポート長谷山



処理能力 46 t / 日

容器包装廃棄物のうち、缶類・びん類・紙パック及びペットボトルの4品目の再資源化を行う施設です。また、廃棄物の有効利用とごみ減量を図る「3R推進のPR施設」として各種リサイクル教室の開催や施設見学等の受入れを行い、地域住民のリサイクル体験学習施設として運営しています。

総事業費 12億9,500万円

着 工 平成9年11月

竣 工 平成11年1月

奥山排水処理施設



処理方式 標準脱窒素処理方式+砂ろ過方式+活性炭
吸着方式
処理能力 120m³/日

平成13年度に埋立を終えた奥山埋立処分地から発生する浸出水の処理を行っています。

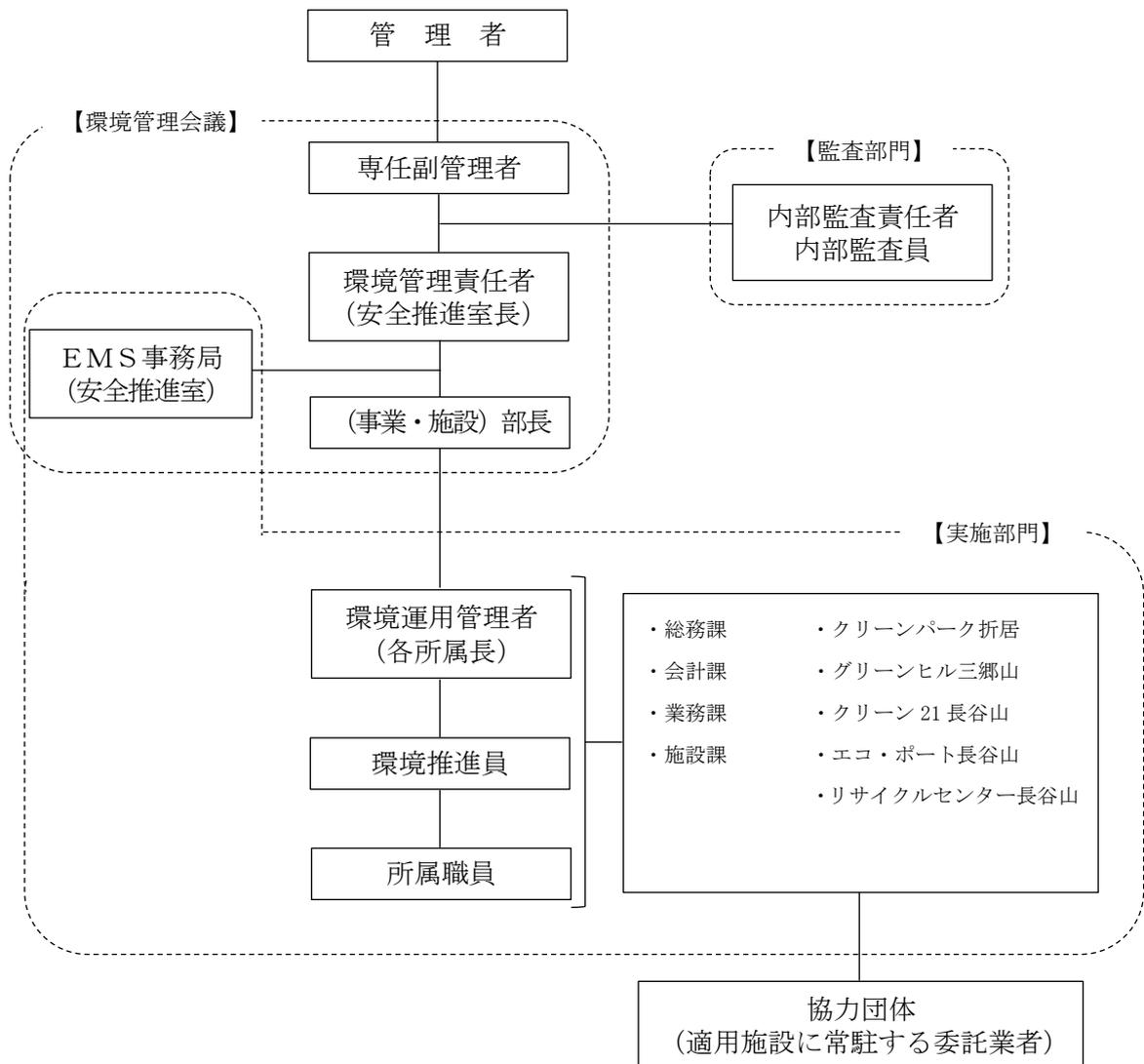
着 工 昭和51年12月

竣 工 昭和53年3月

(令和4年3月31日現在)

2. 組織概要

■環境管理推進体制（令和3年度）



第2章 事業活動に係る環境配慮の取組状況

1. 環境方針

○基本理念

城南衛生管理組合（以下「組合」という。）は、宇治市、城陽市、八幡市、久御山町、宇治田原町及びび井手町の3市3町で構成する特別地方公共団体（一部事務組合）として、管内住民の日常生活から排出されるごみの中間処理、最終処分、リサイクル事業及びし尿の処理等を行っています。

『かけがえのないこの美しい地球を、しっかり次の世代に引き継ぐために』を環境理念とする組合は、SDGs（持続可能な開発目標）を踏まえ、安心安全な施設運営、地域社会の環境保全に努め、持続可能な社会の実現に貢献します。

○基本方針

1 組合は、基本理念に基づき、以下について重点的に取り組みます。

(1) 安心安全な施設運営

「環境関連法規制」及び自主基準や外部の利害関係者からの要望を含む「組合が同意したその他の要求事項」を順守することはもとより、汚染の予防を第1に施設運営を行い、住民にとって信頼できる生活環境の保全に努めます。

(2) 循環型社会、脱炭素社会の構築を目指した一体的な取組の推進

3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取組及び城南衛生管理組合地球温暖化対策実行計画に基づく温室効果ガス排出量の削減を一体的に進めます。

2 環境目標を定め、その達成に努めるとともに、環境マネジメントシステムを日常業務に応用・活用し、継続的に改善します。

3 環境方針及び組合が保有する環境に関する情報は、文書またはインターネットを通し、組合内外のすべての人に公開します。



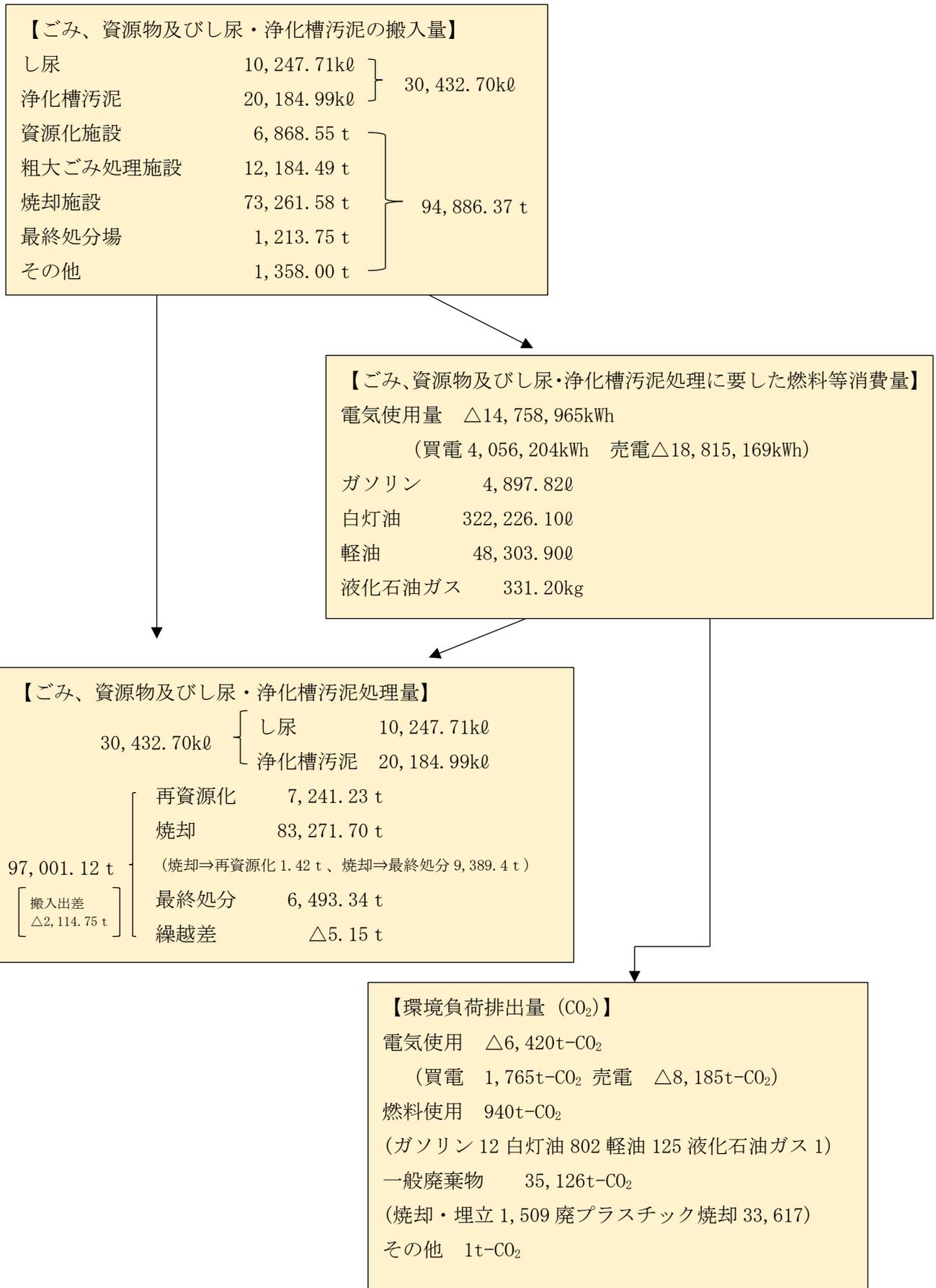
※SDGs（持続可能な開発目標）

「Sustainable Development Goals」の略称で、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までの国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓うものことです。

本報告書では、当組合事業とSDGsとの関わりを実感していただけるように、関係するSDGsのゴールマークを各項目に掲載しています。

2. 環境負荷

(1) 令和3年度の物質収支



(2) 城南衛生管理組合地球温暖化対策実行計画について

当組合では、行政機関として率先して地球温暖化防止を進めるため、平成16年6月より地球温暖化対策実行計画書「地球元気プラン」に基づく温室効果ガス削減の取組を行っており、以降5年ごとに見直しています。令和元年度には、令和5年度に平成25年度（基準年度）と比較して温室効果ガス排出量25%削減を目標とする地球元気プランIV策定しました。

○地球元気プランIVの主な取組目標

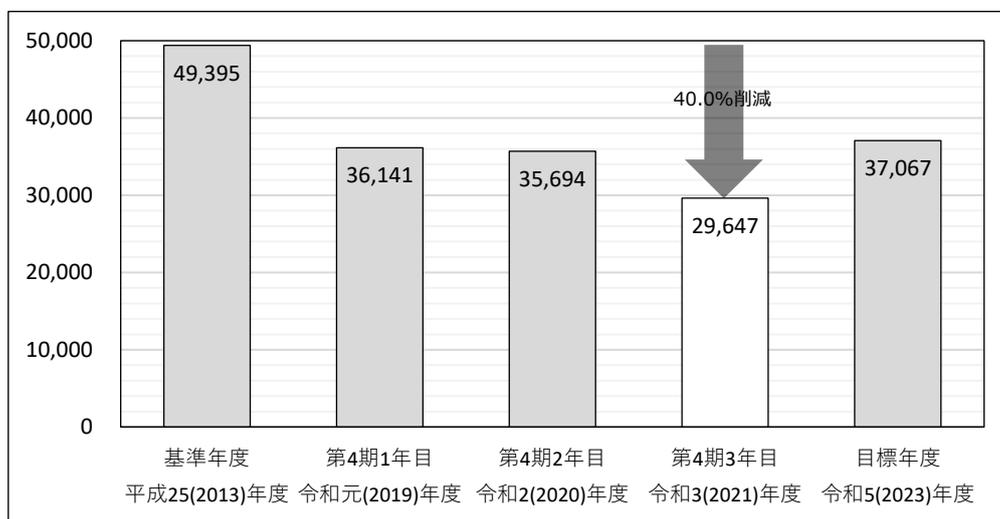
- ・啓発活動を積極的に行い、可燃ごみに含まれる廃プラスチック量を減少させ、二酸化炭素排出量を平成25年度比で11,885 t-CO₂（△25.1%）削減する。
- ・ごみ処理基本計画（平成30年度改訂版）に基づき、処理量全体を減少させ、焼却から発生する一酸化二窒素排出量を平成25年度比で181 t-CO₂（△11.1%）削減する。
- ・環境マネジメントシステムの運用による継続的改善と、人と地球のための行動計画であるSDGs達成に向けた活動を行う。
- ・機器等の更新・購入の際の環境配慮製品の積極的な導入と、公用車の低公害化・低燃費化を引き続き推進する。



地球元気プランIVの3年目となる令和3年度の実績は、基準年度と比べて19,748t-CO₂（40.0%）の削減となりました。また、令和2年度と比べても6,047t-CO₂（16.9%）の削減となりました。結果として令和3年度においても目標年度の排出量を下回ったものの、当組合の温室効果ガス排出量は廃プラスチック混入割合に大きく影響されるため、今後、社会経済や環境状況等の変化、目標達成の状況により、適宜計画の見直しを検討していくこととします。

さらに、令和3年6月、「地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律」が公布され、2050年までの脱炭素社会の実現が新たに基本理念として法律に位置づけられました。本組合においても、国の方針に合わせ、2050年カーボンニュートラルの実現、その中間目標として2030年度に基準年度比46%削減することを中長期目標とし、地球元気プランと整合を図りながら取組を進めることとします。

単位：t-CO₂



3. 環境対策



(1) 監視・測定

各施設では、環境に影響を与える側面（物質）を特定し、監視・測定しています。

■ダイオキシン類

令和3年度ダイオキシン測定結果一覧表

調査工場・地点		ダイオキシン類濃度		基準値
排ガス	クリーンパーク折居	1号焼却炉	0.0014ng-TEQ/m ³ N	0.1ng-TEQ/m ³ N
			0.00030ng-TEQ/m ³ N (※)	
		2号焼却炉	0.000010ng-TEQ/m ³ N	
			0.000022ng-TEQ/m ³ N (※)	
	クリーン21長谷山	1号焼却炉	0ng-TEQ/m ³ N	
		2号焼却炉	0ng-TEQ/m ³ N	
小動物焼却炉		0.0000086ng-TEQ/m ³ N	10ng-TEQ/m ³ N ※既設施設基準	
ばいじん	クリーンパーク折居	混練装置出口	0.12ng-TEQ/g	3ng-TEQ/g
			0.057ng-TEQ/g (※)	
	クリーン21長谷山	集塵灰ピット	0.23ng-TEQ/g	
焼却灰	クリーンパーク折居	1号焼却炉	0.000021ng-TEQ/g	3ng-TEQ/g
			0ng-TEQ/g (※)	
		2号焼却炉	0.000016ng-TEQ/g	
			0ng-TEQ/g (※)	
	クリーン21長谷山	1号焼却炉	0.0096ng-TEQ/g	
		2号焼却炉	0.0084ng-TEQ/g	
小動物焼却炉		0.00000087ng-TEQ/g		
排水	クリーンパーク折居（処理水）		0pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L ※宇治市下水排除基準
	グリーンヒル三郷山（処理水）		0.000039pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L
	奥山排水処理施設（処理水）		0.00019pg-TEQ/L	0.1pg-TEQ/L
	クリーン21長谷山（処理水）		0.00018pg-TEQ/L	※自主規制基準値

	特定事業場敷地出口（処理水） ※クリーン 21 長谷山処理水及び奥山排水処理施設処理水の合流出口		0.000010pg-TEQ/L	
土 壌	クリーンパーク折居	宇治市	0.049pg-TEQ/g	1,000pg-TEQ/g
		山城総合運動公園	12pg-TEQ/g	
		用地内	2.3pg-TEQ/g	
	クリーン 21 長谷山	城陽市	0.53pg-TEQ/g	
		宇治田原町	0.87pg-TEQ/g	
		用地内	25pg-TEQ/g	

1ng (ナノグラム)・・・10億分の1g

1pg (ピコグラム)・・・1兆分の1g

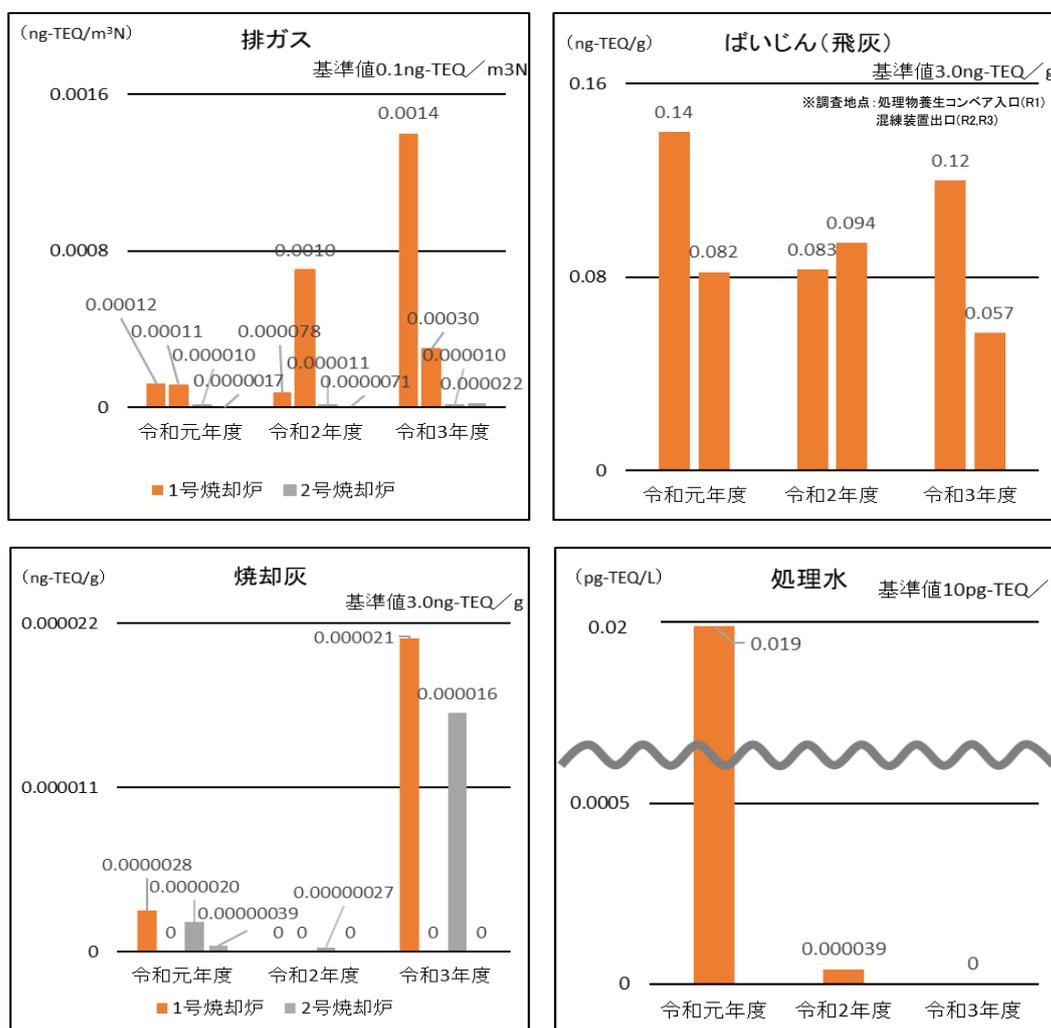
TEQ (毒性等量)・・・ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中で最強の毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-p-ダイオキシンに換算した量として表した符号

m³N (立方メートルノルマル)・・・温度0℃、圧力1気圧の状態に換算した気体の体積

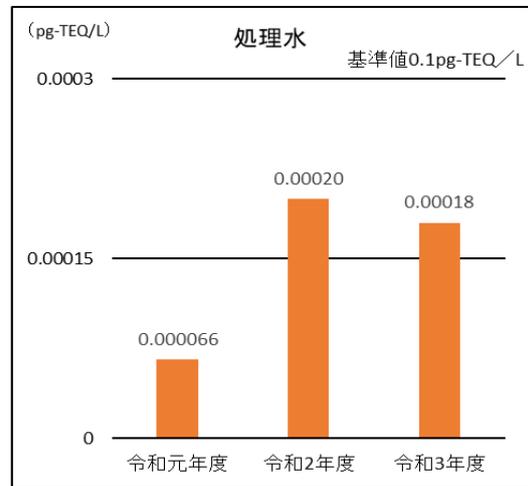
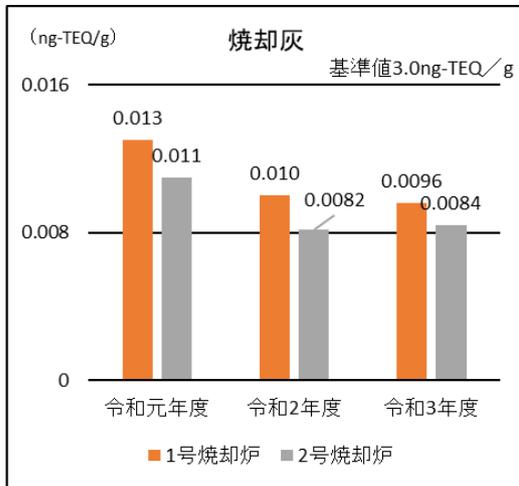
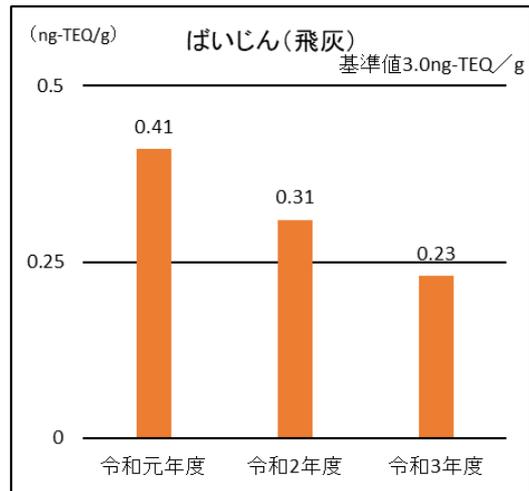
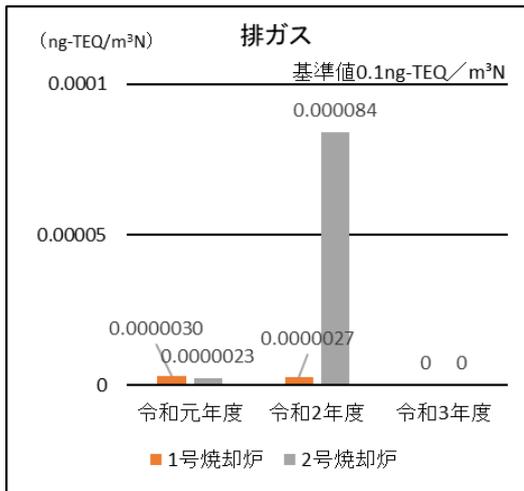
【注釈】(※)クリーンパーク折居維持管理計画に基づき2回採取したものです。

令和元年度～令和3年度のダイオキシン測定結果（推移）

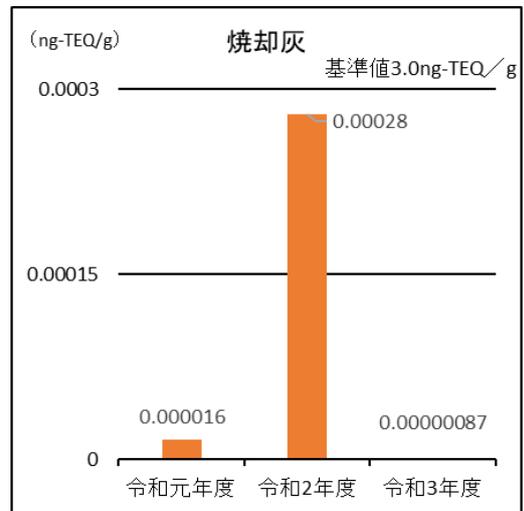
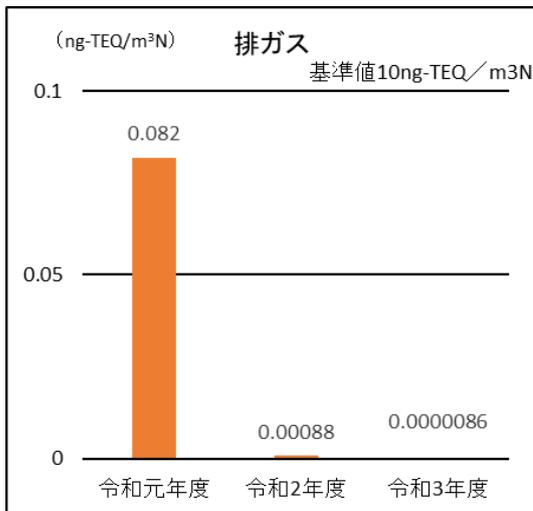
クリーンパーク折居



クリーン 21 長谷山

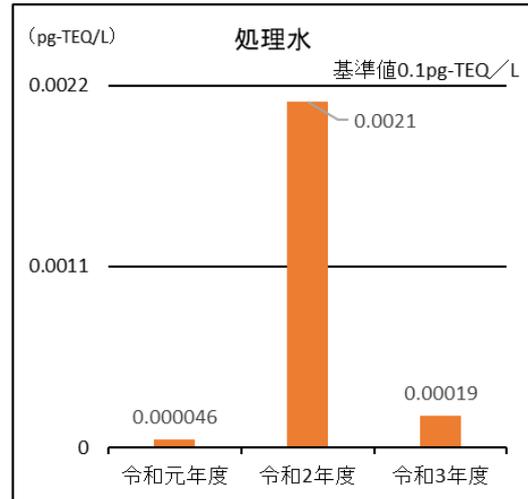
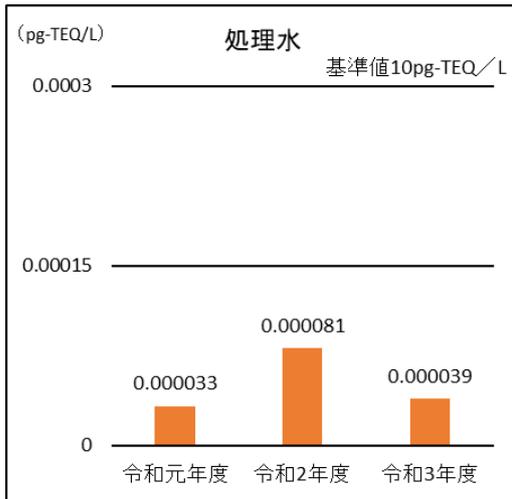


小動物焼却炉



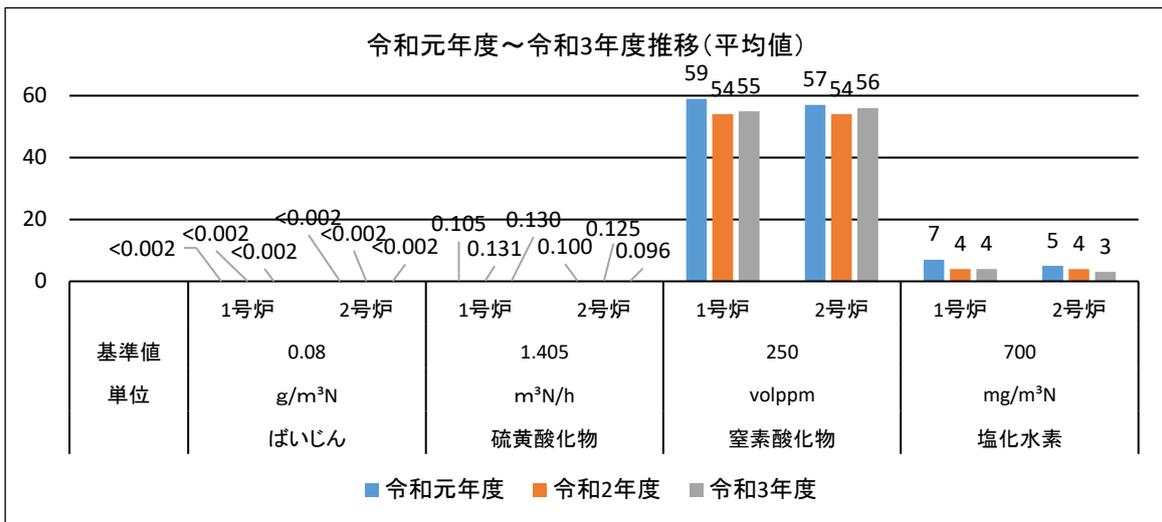
グリーンヒル三郷山

奥山排水処理施設

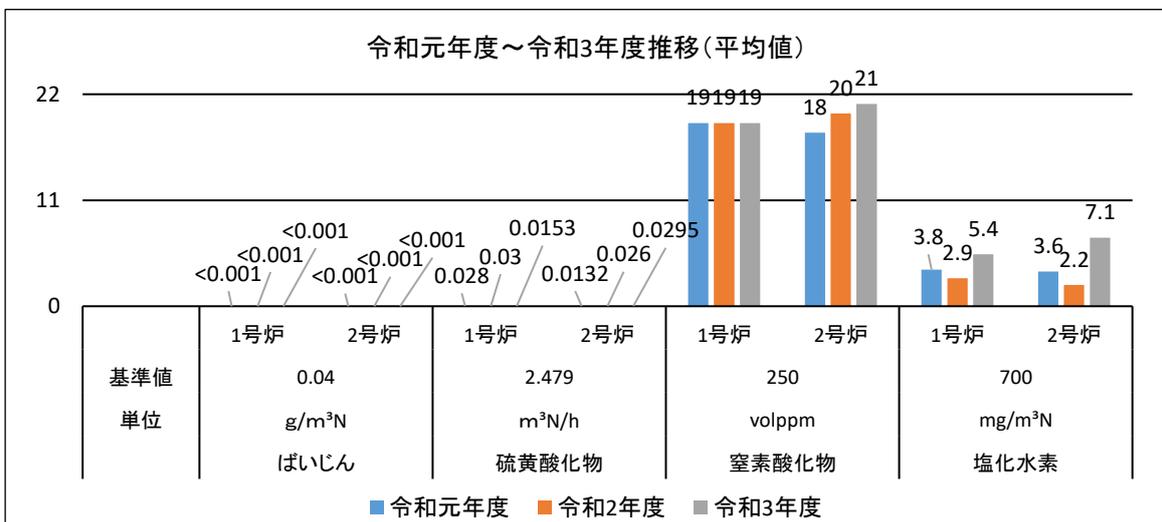


■排ガス (令和元年度～令和3年度推移)

クリーンパーク折居



クリーン 21 長谷山

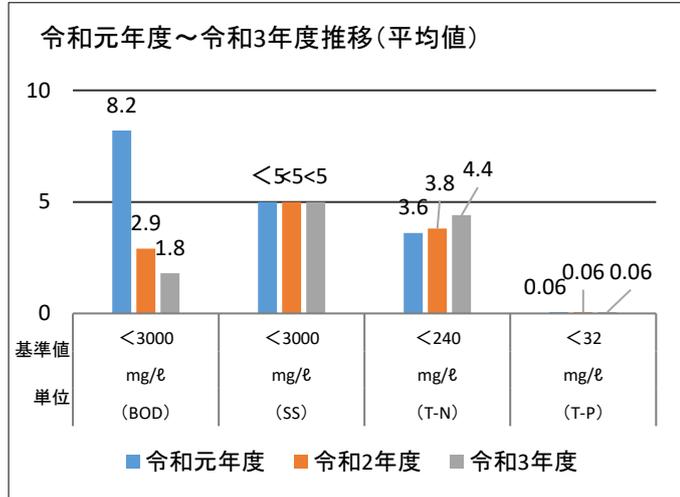


■排水（令和3年度測定結果及び推移）

(pH) 水素イオン濃度
 (BOD) 生物化学的酸素要求量
 (COD) 化学的酸素要求量 (SS) 浮遊物質
 (T-N) 窒素含有量 (T-P) 燐含有量

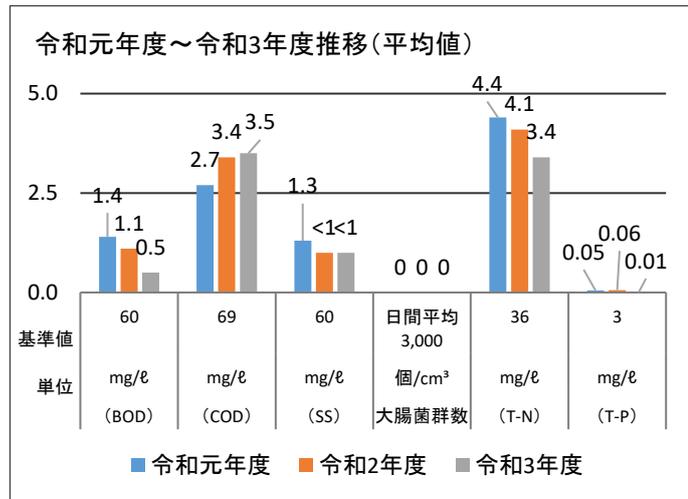
クリーンパーク折居

令和3年度	最小値	最大値
pH	7.0	7.9
BOD (mg/l)	<1	16.0
SS (mg/l)	<5	<5
T-N (mg/l)	2.4	9.1
T-P (mg/l)	<0.06	0.12



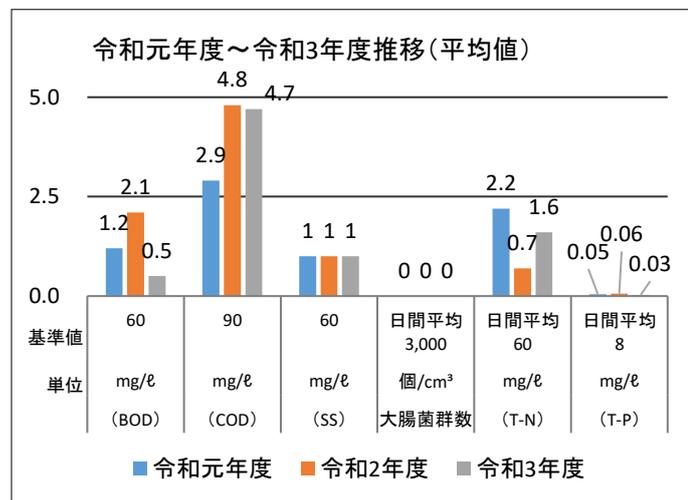
クリーン21 長谷山

令和3年度	最小値	最大値
pH	6.4	7.3
BOD (mg/l)	<0.5	0.8
COD (mg/l)	1.8	4.2
SS (mg/l)	<1	<1
大腸菌群数 (個/cm ³)	0	0
T-N (mg/l)	1.5	6.6
T-P (mg/l)	<0.01	0.01



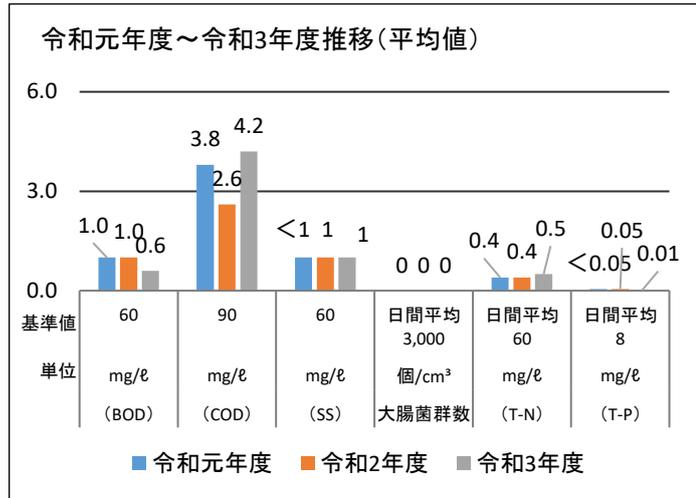
グリーンヒル三郷山

令和3年度	最小値	最大値
pH	6.7	8.0
BOD (mg/l)	<0.5	0.7
COD (mg/l)	1.9	9.0
SS (mg/l)	<1	2
大腸菌群数 (個/cm ³)	0	0
T-N (mg/l)	0.2	5.4
T-P (mg/l)	0.01	0.07



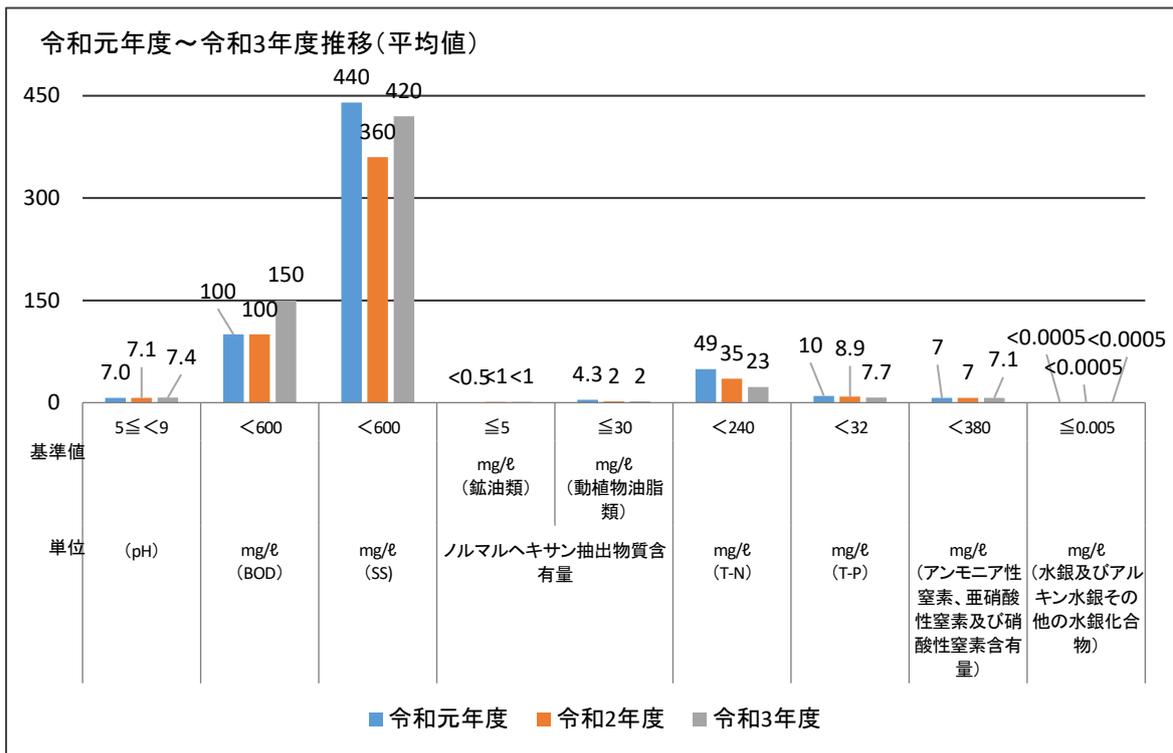
奥山排水処理施設

令和3年度	最小値	最大値
pH	8.0	8.2
BOD (mg/ℓ)	<0.5	1.9
COD (mg/ℓ)	<0.5	8.1
SS (mg/ℓ)	<1	1
大腸菌群数 (個/cm ³)	0	0
T-N (mg/ℓ)	<0.1	0.9
T-P (mg/ℓ)	<0.01	0.02



クリーンピア沢

(下水排水)

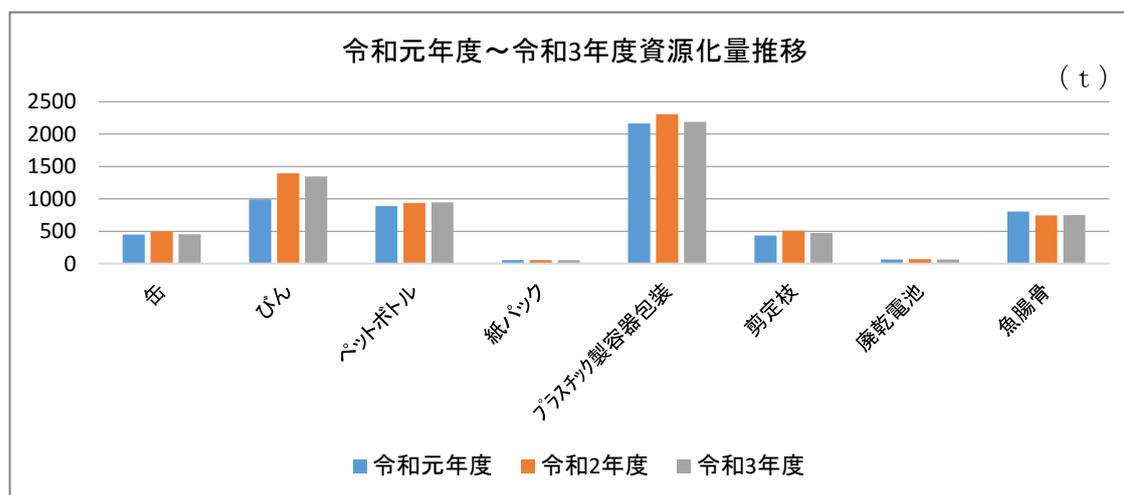


4. 再資源化処理



(1) 令和3年度資源化実績

	搬入量 (t)	資源化量 (t)	資源化率 (%)
缶	554.85	445.01	82.01
	内訳		
	スチール	186.65	
	アルミ	268.36	
ビン	1,919.76	1,347.10	70.17
	内訳		
	無色	389.39	
	茶色	347.44	
	他色	187.80	
再生ビン	422.47		
ペットボトル	1,069.29	945.08	88.38
紙パック	53.61	55.55	103.62
プラスチック製容器包装	3,271.04	2,190.93	66.98
容器包装小計	6,868.55	4,993.67	72.70
剪定枝	518.94	475.03	91.54
廃乾電池	65.19	65.19	100.00
魚腸骨	748.50	748.50	100.00
合計	8,201.18	6,282.39	76.60



◀ エコ・ポート長谷山でのビン(左)、ペットボトル手選別(右)の様子

(2) ボトル to ボトルリサイクル事業

令和3年11月29日、サントリーグループと「ボトル to ボトルリサイクル事業」に関する協定を締結しました。令和4年度から、組合に搬入されたペットボトル全量をペットボトルにリサイクルする取組を開始しています。



▲「持続可能な地域づくりの推進に関する協定」締結会見

ペットボトルの「ボトルtoボトル」水平リサイクル

令和4年4月より、城南衛生管理組合の管内3市3町で回収された
ペットボトルは再びペットボトルに生まれ変わります。



令和3年11月29日 城南衛生管理組合（宇治市・城陽市・八幡市・久御山町・宇治田原町・井手町）とサントリーは ペットボトルの「ボトルtoボトルリサイクル事業」に関する協定を締結しました。

5. 環境負荷を減らす取組

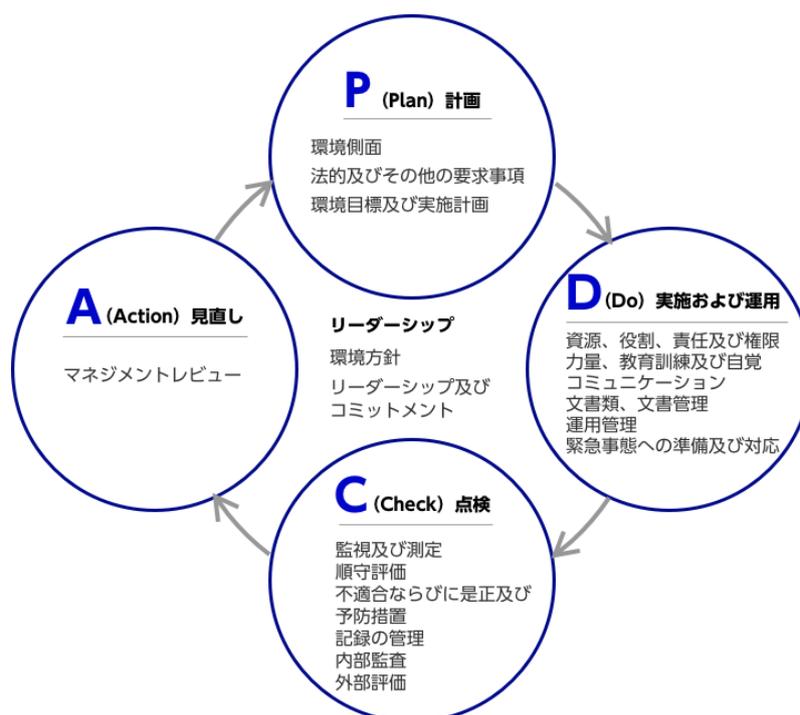


(1) 環境マネジメントシステム

地球環境保全のための国際規格であるISO14001については、平成13年7月に認証取得し、平成22年度からは「適合自主宣言」活動へとステップアップし、平成24年度からは全施設に適用を拡大しました。

さらに、これまでの実績を踏まえた上で平成30年度から組合の事業内容により適した独自の環境マネジメントシステムを設定し、運用を開始しました。自主的に環境保全の取組を進めるため、環境に関する方針や目標を自ら設定し、これらの達成に向けて、PDCAサイクルによる継続的な改善を図っています。令和3年度に実施した専門家による外部評価においても、当該システムは適切であり、その運用等についても妥当であるとの高い評価を受けています。引き続き、環境に与える負荷が極力低減された事務事業の実施に努めるとともに、環境に有益な影響を与える取組を行っていきます。

継続的改善



(2) 環境目標と達成状況

環境方針を具体的に展開するために、環境影響評価の結果を参考に、環境方針と整合する環境目標及び実施計画を設定し、環境目標の達成に向けた具体的な活動・施策を推進しています。さらに、令和3年度からは、環境目標と関連するSDGsの紐付けを行っています。

なお、環境目標は毎年度4月に定期見直しを行い、達成状況を定期的に監視及び測定する手順を確立し、実施し、維持しています。

■令和3年度環境目標と達成状況

基本方針	共通目標項目（全所属）	単年度目標	関連するSDGs	達成程度
循環型社会、脱炭素社会の構築を目指した一体的な取組の推進	電気使用量の削減	18,142,906kWh以下とする		(目標) 18,142,906kWh (実績) 17,818,165kWh (Δ 324,741kWh) (達成状況) ○
	灯油使用量の削減	379,602.7ℓ以下とする		(目標) 379,602.7ℓ (実績) 322,226.1ℓ (Δ 57,376.6ℓ) (達成状況) ○
	ガソリン使用量の削減	4,981ℓ以下とする		(目標) 4,981ℓ (実績) 4,907.82ℓ (Δ 73.18ℓ) (達成状況) ○
	軽油使用量の削減	47,682.8ℓ以下とする		(目標) 47,682.8ℓ (実績) 48,303.9ℓ (+621.1ℓ) (達成状況) × 概ね昨年ベースの結果であったものの、ごみ中継施設更新に伴う残渣の運搬及び処理等のため、臨時的な使用量増が発生した。
	OA用紙の使用量の削減	1,127枚以下とする		(目標) 1,127枚 (実績) 1,127枚 (\pm 0枚) (達成状況) ○
	ごみ排出量の削減	可燃ごみを958.1kg以下とする 不燃ごみを109.5kg以下とする		可燃ごみ (目標) 958.1kg (実績) 1,062.5kg (+104.4kg) (達成状況) × 新型コロナウイルス対策等により、排出量が増加したものと考えられる。 不燃ごみ (目標) 109.5kg (実績) 59.3kg (Δ 50.2kg) (達成状況) ○
	グリーン購入推進について、特定調達物品等における調達率95%以上の品目数の割合を向上させる。	81%以上とする		(目標) 81%以上 (実績) 79.17% (Δ 1.83%) (達成状況) × 購入推進に努めたが、目標達成には至らなかった。

基本方針	所属目標	担当所属	関連するSDGs	達成程度
安心安全な施設運営	職員の意識向上のための研修を適宜実施する	安全推進室		(目標) 適宜実施 (実績) 30回 (達成状況) ○
	廃棄物の不完全燃焼時に発生するCO排出濃度の28ppm(1時間平均値)超過回数を10回以内とする	クリーンパーク折居		(目標) 10回以内 (実績) 16回 (+6回) (達成状況) × 炉の計画停止期間が長かったこと等による。

	最終処分量（焼却灰及び飛灰処理物）の発生率を9.72%以下とする	クリーンパーク折居		（目標）9.72%以下 （実績）10.17%（+0.45%） （達成状況）× 水分による発生率の増加等による。
	廃棄物の不完全燃焼時に発生するCO排出濃度の29ppm（1時間平均値）超過回数を16回以内とする	クリーン21長谷山		（目標）16回以内 （実績）11回（△5回） （達成状況）○
	焼却灰中の燃え残り含有量を表す値である熱しゃく減量について3%を超過する回数を年間2回以内とする	クリーン21長谷山		（目標）2回以内 （実績）0回（△2回） （達成状況）○
	埋立に使用する覆土の使用量を埋立廃棄物の量に対して2割を上限とする	グリーンヒル三郷山		（目標）20%以下 （実績）22.67%（+2.67%） （達成状況）× 飛散防止及び埋立地表面の整形の際に覆土の使用量が増加している。
	充電機等により発生した小火回数を令和2年度比較割合（350回/年）以下とする 	リサイクルセンター長谷山		（目標）350回以下 （実績）447回（+97回） （達成状況）× 広報紙等で啓発活動を行っているものの、発生回数は増加傾向にある。
			◀ごみに混入され、破砕処理後焼け焦げた充電機	
循環型社会、脱炭素社会の構築を目指した一般的な取組の推進	Web会議の実施回数を令和2年度（12回）以上とする	総務課		（目標）12回以上 （実績）21回（+9回） （達成状況）○
	年次有給休暇取得日数を平均16日以上とする	総務課		（目標）16日以上 （実績）12.13日（△3.87日） （達成状況）× 取得に努めたが、目標達成には至らなかった。
	EV車導入基本計画を今年度までに作成し、今後のEV車購入の指針とする	会計課		（目標）EV車導入基本計画の作成 （実績）エコカー導入方針の作成 EV車の導入（1台） （達成状況）○
	し尿収集世帯実態調査を実施し、し尿収集世帯の不利益防止と公衆衛生の保全を図る	業務課		（目標）調査の実施 （実績）調査の実施及び結果報告 （達成状況）○
	4台の中継車の平均燃費を令和2年度の換算燃費実績に対して維持・向上する	施設課（沢中継場）		（目標）2,895 km/ℓ （実績）2,764 km/ℓ（△131 km/ℓ） （達成状況）× 車両の老朽化や給油方法・給油時期の変更により、常に燃料タンクに多い軽油が入った状態での走行等が影響したものと考えられる。

水資源（井水）の使用量低減（下水道排水に使用する井戸水の水量を年間318,346m ³ 以下にする）	施設課 (クリーンピ ア沢)		(目標) 318,346m ³ (実績) 326,954.3 m ³ (+8,608.3 m ³) (達成状況) × し尿等の搬入量の増加による。
年間売電量を焼却量 1t あたり、1 炉時では 123kWh 以上、2 炉時では 270kWh 以上とする	クリーンパー ク折居		(目標) 1 炉時：123kWh 2 炉時：270kWh (実績) 1 炉時：117kWh (△6kWh) 2 炉時：272kWh (+2kWh) (達成状況) × 共通停止期間等の停止期間の増加による。
事業系一般廃棄物の展開検査において排出者指導及び搬入責任者指導の割合を 20%以下とする	クリーン 21 長谷山		(目標) 20%以下 (実績) 14.49% (△5.51%) (達成状況) ○
分析調査における不適物混入割合を令和 2 年度の不適物混入割合 (27.27%) 以下とする	リサイクルセ ンター長谷山		(目標) 27.27%以下 (実績) 24.56% (△2.71%) (達成状況) ○
ペットボトルの展開検査を実施し、不適物混入割合の減少に向けた取組を行う	エコ・ポート 長谷山		(目標) 展開検査の実施 不適物混入割合の減少に 向けた取組の実施 (実績) 展開検査 2 回 BtoB 事業を契機とした 様々な媒体での分別啓発 の実施 (達成状況) ○
体験学習と施設見学を組み合わせたイベントを開催し、年間平均で参加率 80%以上とする	エコ・ポート 長谷山		(目標) 80%以上 (実績) 100% (達成状況) ○

(3) 熱エネルギーの有効利用

クリーン 21 長谷山及びクリーンパーク折居ではごみの燃焼による熱を利用して発電をしています。この電気は工場内の動力や照明などに利用され、余った電力は電力会社に売却をしています。また、クリーンパーク折居では、隣接する山城総合運動公園へ温水供給を行っています。



▲クリーン 21 長谷山(左) クリーンパーク折居(右)

令和 3 年度発電量	
クリーンパーク折居	12,615,700kWh
クリーン 21 長谷山	19,941,530kWh

(4) 環境活動

■ グリーンカーテン

平成 19 年度から夏の CO₂ 削減・節電対策として、グリーンカーテンを設置しています。令和 3 年度は、本庁管理棟とエコ・ポート長谷山で取り組みました。



■ コンポスト

本庁管理棟各所属から発生する厨芥類をコンポスト容器で堆肥化したもの及び剪定樹木チップ化物の一部を堆肥化したものを、場内の造園樹木の堆肥にリサイクルすることにより、可燃ごみの減量及び資源の有効利用に取り組んでいます。



★生ゴミのコンポスト化★

- ① **容器の設置場所**：なるべく日当たり、水はけ、風通しのよい場所に設置する。
- ② **下準備**：容器の底に枯れ葉、枯れ草、ワラくず、米ぬかなどを混ぜて 20 cm 程度敷く。
- ③ **生ゴミの発酵と減量**：土中微生物（バクテリア等）の働きで生ゴミは発酵分解が進む。生ゴミの発酵分解を早めるためには、週 1, 2 回スコップで中をかき回し、酸素を入れる。乾いた土をスコップに一杯程度かぶせる。かぶせる前に枯れ葉、枯れ草、細かい紙くず（シュレッダー紙など）を積極的にコンポスト容器に入れる。
- ④ **堆肥として使う**：コンポスト容器 2/3 程度たまったら一番上に土を 2~3 センチ程度入れ、そのまま 4~5 ヶ月放置。（時々スコップで攪拌。）フタを取って強い臭いがなくなっていれば、コンポスト容器を抜き取り、その場で適当な高さに崩して 1 か月に 1~2 度切り返しを続け完熟させる。抜き出した後、強い臭いがする場合は更にナイロン袋などで覆い（水分を入れない。）3~4 ヶ月かけて切り返しを続けて完熟させる。

第3章 コミュニケーション

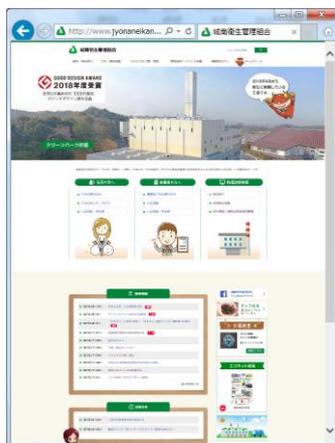
1. 環境情報の提供



(1) ホームページ等

平成13年度にホームページを開設、平成30年度にリニューアルを行い情報提供に努めています。また、より幅広い年齢層への情報発信のため、Facebookも開設しています。

<ホームページ>



<Facebook>



<https://www.jyonaneikan.jp/>



<https://www.facebook.com/jyonaneikan.jp/>



(2) 環境モニタリング装置の設置

環境監視データ表示装置

クリーン21長谷山の事務所受付横に、発電出力、炉内温度及び排ガス中の窒素酸化物、硫黄酸化物、一酸化炭素、塩化水素、ばいじん、アンモニア濃度の計測データを示す環境監視データ表示装置があり、常時、現在の状況を知ることができます。



クリーンパーク折居でも入口及び見学者ルートに発電出力、排ガス中の窒素酸化物、硫黄酸化物、一酸化炭素、塩化水素、ばいじん等の計測データを示す環境監視データ表示装置があり、常時、現在の状況を知ることができるほか、当組合ホームページにおいて、リアルタイムで運転状況をお知らせしています。

(3) 広報紙の発行

組合構成市町の住民の方々に、広報紙「エコネット城南」を発行しています。発行は、隔月（奇数月）第1火曜日、新聞折込により各戸配布しています。

令和3年度発行部数：年度当初101,450部～年度末98,800部



(4) ラジオ放送での情報発信

F Mうじ88.8MHz「声のエコネット城南（広報紙発行日の翌日『水曜日』午後4時～4時30分放送）」を通じて、環境情報の提供に努めています。

広報紙『エコネット城南』の情報を、組合の職員とFMうじのパーソナリティーでわかりやすく解説しています。（FMうじホームページ <https://www.fmuji.com/>でも放送時間に聴くことができます。）

2. 施設見学



令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、一般の施設見学の受入れを中止しました。一方、管内小学校の施設見学に限り、小学校4年生の社会科授業の一環として取り組まれている環境学習、とりわけ「ごみ問題」についての理解を深めていただくため、感染症対策を講じた上で、管内小学校（14校）を受け入れました（令和2年度は8校）。未実施校については、ガイド付き施設案内動画を作成し、環境学習Q&A及びパンフレットとともに配布を行い、環境学習の補完に努めました。

また、新しい生活様式に対応した見学方式として、令和2年度からクリーンパーク折居で自由見学会を実施、継続しており、管内住民の環境意識の向上に努めています。



▲小学校施設見学



▲クリーンパーク折居見学通路

施設名	見学者数（人）		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
ごみ中継場	22	0	0
クリーンピア沢	5	0	0
クリーンパーク折居	268	54	436
クリーン21 長谷山	3,229	468	425
リサイクルセンター長谷山	223	0	15
グリーンヒル三郷山	57	0	0
エコ・ポート長谷山	3,246	468	420
合計	7,050	990	1,296

★各処理施設の施設見学を受け付けています。

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、見学が一定期間休止になる場合があります。最新の情報は組合ホームページをご確認ください。

団体 施設見学	見学実施日	平日（年末年始は除く）
	見学時間帯	9時から16時まで（12時から13時は除く） 見学の所要時間は各施設約1時間です。
	申込方法	事前に各施設へ電話にて予約をお願いします。
	申込受付時間	9時から17時まで（12時から13時は除く）
	注意事項	多くの方に見学していただくため、申し込みはできるだけグループでお願いします。 見学希望日の2週間前までに連絡をお願いいたします。

クリーン パーク折居 自由見学	見学実施日	平日（年末年始は除く）、各月第4土曜日
	見学時間帯	9時から16時まで（12時から13時は除く。入場は15時まで）
	申込方法	事前にクリーンパーク折居へ電話にて予約をお願いします。
	申込受付時間	9時から17時まで（12時から13時は除く）
	注意事項	申請者（代表者）は管内在住の方に限らせていただきます。 時間帯ごとに定員を設けています。

3. 住民参加事業・大学連携



(1) 環境まつり

令和3年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症について予断を許さない状況下であったことから、人と人との接触を極力控えるため、Webと広報紙によるイベントを中心に、一部感染防止対策を講じた上で体験型イベントを加え、3R推進月間である10月の1カ月間において環境まつりを開催しました。Web、広報紙、体験型イベント等を通じて、従来の環境まつりと同様に、住民一人ひとりが今一度環境を守るために、自らのライフスタイルを見直すきっかけとなるものとして、幅広い年齢層への環境啓発活動を行うことができました。



(2) リサイクル工房

リサイクル工房は、ガラス工房、衣服工房、自転車工房など、住民の皆さんに参加、体験を通して環境への意識や知識の向上を目指し、身近なところから楽しく取り組める場や機会の充実を図っています。また、衣服譲渡コーナーは、住民の皆さんから提供していただいた衣服、着物が有効利用され、3Rの一つであるリユースの推進に寄与しています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、臨時休館、各種事業の中止、延期、規模の縮小を余儀なくされましたが、再開時には感染症防止対策を講じながら、各事業の継続に取り組みしました。

ガラス工房



電気炉細工（ガラスフュージング）・砂吹き細工（サンドブラスト）・バーナー細工（バーナーワーク）の3つの種類があり、それぞれ作品作りが楽しめます。

令和3年度参加者（実績） 工房 64人、教室 161人

自転車工房

持ち込み自転車の修理や再生自転車の組立を行うことができます。

令和3年度参加者（実績） 工房 19人



衣服工房



はぎれや和布を使って、小物を作る衣服工房のほかに、着物リフォーム教室では、かばんや洋服にリメイクしています。

令和3年度参加者（実績） 工房 16人、教室 107人、着物リフォーム教室 145人
衣服譲渡 利用者 323人 譲渡数 923点

(3) 環境学習

令和3年度から、「環境学習」という新たな視点で、環境に対する気付きや理解に結びつける取組の実践として、体験学習と施設見学を組み合わせたイベントを開催しました。

「作って楽しい、学んで嬉しい」をテーマに、これまでのごみの減量や分別に加え、地球温暖化問題やプラスチックごみ問題など様々な環境問題を取り上げることで、幅広い世代の参加者に環境について理解を深める機会としました。

令和3年度体験学習&施設見学イベント開催実績：4回



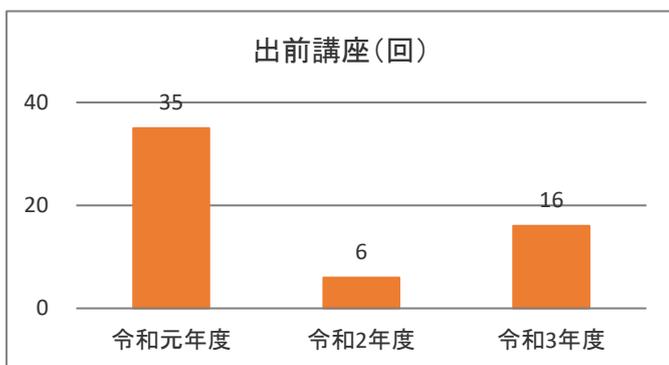
学べる×楽しむ×考える



(4) 出前講座

参加者の利便性の向上を図るため、エコ・ポート長谷山での工房開催に加え、管内自治会や小学校等から依頼された出前講座、構成市町や管内各種団体が主催するイベント等への出張も行っています。

出前講座開催実績（令和3年度）：16回



★管内小学校（4年生以上）や自治会等への出前講座を実施しています。

申込単位	グループ単位	
申込方法	小学校	各学校宛に送付の実施要項を確認の上、実施の概ね3か月前までにお電話でお申し込みください。
	自治会等	10人以上のグループで受付できます。実施の概ね3か月前までにお電話でお申し込みください。
☎エコ・ポート長谷山 0774-56-5556		

(5) 廃食油の回収

限りある資源を有効活用するため、使用済みの食用油（廃食油）については、本庁管理棟、クリーンパーク折居、エコ・ポート長谷山に回収拠点を設け、回収促進に努めています。なお、回収した廃食油は、石けん作りに使用するほか、BDF（バイオディーゼル燃料）の原材料として再生事業者へ引き渡しています。

令和3年度廃食油回収量及び利用状況

（単位：ℓ）

前年度保管量	回収量	石けん作り使用	BDFへのリサイクル	残量
12.16	27.50	3.30	0.00	36.36

★廃食油の回収を行っています。

回収場所・時間
本庁・クリーンパーク折居 平日8時30分～17時
エコ・ポート長谷山 休館日を除く8時30分～17時

注：令和4年10月時点においては、新型コロナウイルス感染症対策のため、エコ・ポート長谷山でのみ回収を行っています。

(6) 剪定枝チップ化物の配布

組合管内にお住まい（又はお勤め）の方を対象に、街路樹や庭木などの剪定枝を細かく砕いたチップ化物を無料配布し、有効利用していただいています。

令和3年度配布期間：個人等小口利用者向け	令和3年9月27日～10月1日 令和3年11月15日～11月19日 令和4年3月7日～3月11日
農家等大口利用者向け	令和3年10月4日～10月8日 令和3年12月6日～12月10日 令和4年3月14日～3月18日
令和3年度配布実績：個人等小口利用者向け	528m ³
農家等大口利用者向け	691m ³



<剪定枝チップ>

土の表面に敷くことで、雑草抑制や水分保持に効果があるマルチング材です。また、土と混ぜることで土が柔らかくなり、土壌改良材として使うこともできます。

(7) 京都文教大学との連携

令和3年度は、京都文教大学で開講されたプロジェクト科目「みんなで考えるエコの場づくりクラス」において、環境問題や地域のごみ分別課題の学習、組合の施設見学等を通じて、新事務所棟に併設する環境学習施設における環境啓発、実践活動を学生目線で検討し、授業の成果として、学生から政策提案を受けました。

また、「シチズンシップ論」において、「ごみ処理から持続可能な社会の形成を考える」をテーマに授業を行い、ごみの減量及び分別の必要性や組合管内におけるごみ量の推移や分別状況、組合処理施設の仕組みや課題等の認識を図り、授業後には多くの学生から効果的な啓発手法等についての提案が提出されました。

同大学との連携協力を通じて、将来の地球環境保全を担う世代に対し、主体的な環境啓発意識の醸成を図ることができました。



Zoom で実施された政策提案のプレゼンテーション▶

4. 連絡協議会



クリーンパーク折居連絡協議会は周辺 12 自治会・町内会及び城南衛生管理組合をもって構成されています。

原則年 2 回開催し、工場の運営状況について報告するとともに、工場の稼働その他周辺環境に関することについて意見交換等を行っています。

◎クリーンパーク折居連絡協議会構成 12 自治会・町内会…白川区、折居台自治会、琵琶台自治会、琵琶台緑風苑自治会、上権現町内会、城南荘連合町内会、宇治大谷自治会、小根尾町内会、奥広野自治会、広野三軒家上町内会、宇治友が丘東町自治会、尖山自治会

◇令和 3 年度開催実績

令和 3 年 6 月 27 日（日）「クリーンパーク折居連絡協議会」

■出席者

自治会・町内会（11 名）
城南衛生管理組合（6 名）

■内容

- （1）クリーンパーク折居の稼働状況等について、昨年度の結果を報告
- （2）クリーンパーク折居自由見学の昨年度実績結果及び今後の取組等について説明
- （3）新庁舎建設基本計画【概要版】について説明
- （4）エコ教室の開催について説明

資源物の処理、学習コーナーについて説明

令和 3 年 12 月 19 日（日）「クリーンパーク折居連絡協議会」

■出席者

自治会・町内会（7 名）
城南衛生管理組合（4 名）

■内容

- （1）クリーンパーク折居の稼働状況等について、上半期の結果を報告
- （2）令和 3 年度の新庁舎建設事業内容及び基本設計（案）について説明
- （3）前回連絡協議会における質問事項について回答
- （4）ボトル to ボトル事業の概要について説明

ナイトツアー in クリーンパーク折居について報告

【参考資料】

- ・環境報告ガイドライン 2018 版（環境省）
- ・環境報告書の記載事項等の手引き 第 3 版
- ・一般廃棄物処理施設向け環境報告書ガイドライン 2005 年版（東京都環境局）
- ・一般廃棄物処理実績書 令和 3 年度版（城南衛生管理組合）
- ・事業概要令和 3 年度版（城南衛生管理組合）

環境報告書（令和3年度版）

城南衛生管理組合 安全推進室

〒614-8511 京都府八幡市八幡沢1番地

TEL: 075-631-0825 FAX: 075-631-7296

ホームページ <https://www.jyonaneikan.jp/>

令和4年11月作成